

徳島県総合体育大会(サッカー競技)における共通理解事項について

1 開催にあたっての基本的な考え方

新型コロナウイルス感染症対策は、個人防衛、集団防衛、社会防衛の3つの見地から考える必要があります。何よりも重要なのは、選手・コーチ・監督・運営者が、発熱・咳・倦怠感などの症状を認めたら休む勇気を持ち、感染クラスターになることを防ぐなど新型コロナウイルス感染症に対する対策・対応を考えていくことが重要であると思われまます。

新型コロナウイルス感染症の感染経路は、

- ①飛沫感染（咳・くしゃみ、おしゃべりによる感染）
- ②接触感染（手で触れることによる感染）

の2つの経路で生じることが知られています。これらの感染経路を断ち、感染の拡大を防ぐために皆さんのご協力が不可欠なものになります。

そこで、県総体を開催する上で、[徳島県中学校体育連盟（以下県中体連）【令和2年8月22日より運用】新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン](#)、本内容「[徳島県総合体育大会（サッカー競技）における共通理解事項について](#)」を確認し、遵守していただきたいと思ひます。県総体の円滑な運営にご協力よろしくお願ひします。

2 参加について

- (1) 選手登録後に、新型コロナウイルス感染検査陽性者または、濃厚接触者となった選手に対して 登録外部員の選手登録変更を認める。
(申込用紙の再提出、およびマークの入力)
- (2) 学校において生徒・職員のPCR検査で陽性が判明した場合
(保健所などの指示による)
 - ①学校休校の場合（サッカー競技が実施される日程に重なる場合に限る）
※当該校の選手は大会に出場できない。
 - ②検査陽性者は、大会への出場はできない。
 - ③濃厚接触者となり健康観察期間になる選手は大会へ出場できない。
 - ④風邪の症状がある選手や引率者等は、大会に参加させない。

3 試合について

- (1) チーム（選手）が、発熱や体調不良、また、2の(2)の状況などで参加できない場合は棄権扱いとし、対戦チーム（選手）は不戦勝とする。
- (2) 郡市・地区代表チーム（選手）が大会開催までの期間に、2の(2)の状況が起こり、代表チーム（選手）が棄権になった場合は、代替チーム（選手）の補充は行わない。

4 会場責任者(感染対策責任者)の留意事項

各チームの感染対策責任者を確認し、会場の利用について説明する。

- (1) 試合会場内の休憩、待機スペース（荷物置き場）を分散させる。
- (2) 会場で使用するトイレや手洗い場は、可能であれば2カ所程度設けて分散利用する。密集しないこと。
- (3) 試合会場等で発生するごみについては、参加者が持ち帰ってもらうこと。
- (4) 参加チームから提出された健康チェックシート（チーム提出用）を保管し提出を求められたときはすみやかに提出する。

5 参加チームの留意事項

- (1) 県総体に参加する上での注意事項を、選手・スタッフ全員に伝達する。
- (2) 本人・保護者が競技場、日時、対戦相手を理解しており、参加を了承しておく。（了承しない場合は無理に参加させない。）
- (3) 試合当日までに健康チェックシート（個人用）を用いて、選手・スタッフ全員・保護者（引率含む）が「大会当日までの体温」と「大会前2週間における健康状態」の記入をする。試合後、専門部への提出を求める場合があるので、健康チェックシート（個人用）はチームで保管する（保護者確認欄に記入をしてもらうこと）。
- (4) 試合当日の体調確認をした健康チェックシート（チーム提出用）を記入し、会場責任者へ速やかに提出する。
- (5) 個人またはチームでマスク、タオル等を準備、持参する。
- (6) 個人またはチームで手洗い用の石けんやアルコール等による手指消毒を準備、持参する。
- (7) 待機場所（荷物置き場）は密集をさけて利用する。
- (8) トイレや手洗い場は密集をさけて利用する。
- (9) こまめな手洗いを行う。
- (10) スクイズボトルやタオル等の共用をしない。
- (11) ストレッチや片づけ等、必要な作業を終えて、速やかな解散を心がける。
- (12) ゴミは必ず持ち帰ること。
- (13) 無観客で開催する。

※ただし、メンバー外の3年生の部員の入場は認める。応援は決められた場
所で行い、拍手のみとする。

- (14) 送迎の際の車の乗り降り場所については各会場の規定に従うこと。

6 審判員の留意事項

- (1) 感染症対策に必要なものを準備、持参する。
- (2) 健康チェックシート（個人用）を会場責任者に提出する。
※健康チェックシート（チーム提出用）を提出している場合は除く。

- (3) 選手等との不要な接触を避ける。
- (4) ピッチ上で選手と会話する際にも距離をとることを心がける。
- (5) 退席や退場の判定の際等，選手や監督と会話をする必要が生じた場合は，距離に十分配慮し，必要最低限の会話にとどめる。

7 試合における留意事項

- (1) 指導者，スタッフ，ベンチに座る選手は原則マスクを着用する。
※試合の出場選手は例外とする。
- (2) 指導者及びベンチ要員についても，各チームベンチにて間隔を空けて着席し，密の状態を避けること。
- (3) 試合前の整列，挨拶等は行わず，ベンチより直接配置へつくものとする。
- (4) キックオフを決定するコイントスについては，主審と両チーム主将による最小限の人数で行う。
- (5) 円陣を行わない。
- (6) ミーティングの回数，時間を減らす，もしくは行わない。
- (7) 水や氷を溜めたクーラーボックスにボトルを漬けない。
- (8) 唾や痰を吐くことは極力行わないこと。
- (9) 得点等の際，過度なパフォーマンスは避け，速やかに試合再開が行えるように心掛けること。(各チームで，ハイタッチ等の禁止を心掛ける)
- (10) 試合後の整列，挨拶等（ベンチ挨拶含む）も省略し，試合後は速やかに移動・解散する。

8 健康チェックシート(個人用)について

以下の事項について記入し，チームで保管すること

- (1) 氏名，生年月日，住所，連絡先（電話番号，Email アドレス）
※個人情報の取扱いに十分注意する
 - (2) 試合2週間前から当日までの体温
 - (3) 競技会前2週間における以下の事項の有無
 - 平熱を超える発熱
 - 咳（せき），のどの痛みなどの風邪症状
 - だるさ（倦怠感），息苦しさ（呼吸困難）
 - 臭覚や味覚の異常
 - 体が重く感じる，疲れやすい等
 - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限，入国後の観察期間が必要とされている国，地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ・大会終了後1ヶ月保管した後，適切に廃棄すること

9 その他

- (1) 試合終了後14日以内に感染者が発生した場合は速やかに感染対策責任者より中体連専門部長 阿波中学校 中野（0883-35-2040）へ報告すること。
- (2) 試合開催日等に誰とどのくらいの距離で何分くらい話したか、その時にマスクを着用していたかなど、他人との接触状況を記憶しておく（感染者発生発覚の際の濃厚接触者特定に役立つため）。